

三沢中でやっていること・ やっていくこと

幅広い年代との交流

1. 落川交流センターでの地域とのつながり
2. サバイバルキャンプ
3. 小学生との交流

落川交流センターでの地域とのつながり

5/27 炊き出し訓練

非常時を想定し、サバ缶などのおかずを各自持ってきて、地域の方々と窯で炊いたごはんを食べました。

お年寄りの方から大学生や幼稚園くらいの子供まで、様々な年代の方と交流することができました。



日野市について

話し合い

炊き出しに参加していた小学校の先生や図書館に勤めている方など地域の方々と、日野市の魅力や課題、私たち中学生への願いについて話し合いました。

大人の方は、やはり私たちとは見たりおこなったりしていることが普段から違うため、新しい発見が沢山ありました。



“いのち”について小学生に伝える

- ・サミット宣言の内容を小学生にわかりやすく伝える
- ・9月に三沢校区小中サミットを実現予定

小・中学生で“いのち”をテーマに
ディスカッション

道徳地区公開講座

- ・ 小学生に道徳の時間にプレゼンを行う
- ・ いのちについての意見を考えてもらう
- ・ 意見をアンケートに書いてもらう
→ 今後の生徒会活動に活用していく

防災に向けた三沢中の取り組み

→サバイバルキャンプ

～サバイバルキャンプとは～

小学生と中学生が**合同**で、災害が起き、体育館で寝泊まりすることを想定した訓練。

自分の身の守り方・がれきの下敷きになったときの対処法、または救助法・けがの手当てのやり方・非常食の食べ方など、災害が起きた時には**欠かすことのできない訓練**をしている。